

1

阪急南千里駅西側の交差点を南に向かう府道の、新御堂筋の砂子谷交差点への接続は、平成24年(2012年)3月に開通しました。南千里からのアクセス向上だけでなく、砂子谷交差点が見通し良く、より安全になりました。



2

阪急南千里駅東側で、歩行者デッキと駅前公共広場(愛称:まるたす広場)が平成31年(2019年)3月に完成。駅へのバリアフリー化を図るとともに、景観の良い新しい憩いのスポットが誕生しました。



3

平成27年(2015年)1月に、阪急千里山駅北側で千里山の西側と東側を結ぶ跨線橋が開通。あわせて、狭くて危険だった駅前側踏切を、車両が通らないようにしました。この事業は、一般社団法人全日本建設技術協会が行う「全建賞」の住宅部門を受賞。また、平成30年(2018年)3月には、千里山・佐井寺図書館前を通る千里山佐井寺線も開通しました。



4

佐竹台、高野台あたりからJR岸辺駅前行くのに便利な岸部中千里丘線が、北大阪健康医療都市・健都のまちづくりに合わせて平成31年(2019年)2月に開通しました。



5

すいた水道の原点「片山浄水所」のリニューアル工事を推進中。令和3年(2021年)には、より災害に強い浄水所に生まれ変わり、片山ブランドの地下水を地域のみなさまにお届けします。



6

佐井寺西地区で、新たに土地区画整理事業が動き始めています。2本の都市計画道路の整備を含めた基盤整備を今後十数年かけて行うことで、この地区の土地利用と、市域の交通事情の改善を図るなど、良好なまちづくりを推進します。



7

JR吹田駅南側の駅前広場は、平成23年(2011年)にバリアフリー化工事が完成し、駅やバスターミナルのアクセスがスムーズになったほか、駅前広場も段差がなくフラットになり、イベントにも利用しやすくなりました。

8

大雨による浸水からまちを守るため、地中深くに大きな下水道管を整備するのが「雨水レベルアップ整備事業」です。平成23年度(2011年度)までに豊津工区が完成。現在は中の島・片山工区を令和5年度(2023年度)完成予定で整備中です。



◀地中を掘るシールドマシン

9

JR南吹田駅の開業に合わせて平成31年(2019年)3月に整備された南吹田駅前線により、JR東海道本線を交差する移動が快適になりました。



10

府道十三高槻線は平成26年(2014年)3月に阪急千里線とのアンダーパスが完成しました。現在、阪急正雀駅付近の改良工事が進んでいます。



# CITY FUNCTION



安全に  
もっと  
快適に  
もっと

スムーズな交通や暮らしを支える都市基盤も

## 魅力!

人口が増える吹田で、市民生活の快適さを支える都市機能も計画的に整備が進んでいます。この10年の変化をみると、これから先も楽しみになりますね。

Here are some of the urban development projects in recent years (in progress from 2010). As its population continues to grow, Suita City is undergoing a systematic development of its urban functions that sustain comfortable civil life. 1, 4, 9, 10: Road improvement projects. 2: Development of a pedestrian deck and station square. 3: Renewal of the station front and development of roads. 5: Renewal of the water purification plant (to be completed in 2021). 6: Land readjustment project (currently in progress). 7: Remodeling of the station square to adopt a barrier-free design. 8: Development of a large-scale water sanitation system for prevention of flooding by heavy rainfall (one section completed, the other is under construction).